

2012年10月1日から2016年9月30日までの間に

覚せい剤使用障害に対し下総精神医療センター10病棟に

初めて入院し条件反射制御法を実施された方へのお知らせ

下総精神医療センターでは「覚せい剤使用障害に対する条件反射制御法の効果に関する研究」を行います。

本研究は、2012年10月1日から2016年9月30日までの4年間に、下総精神医療センター10病棟に初めて入院し、覚せい剤使用障害に対して条件反射制御法を実施された方を対象とし、その後最長1年の間にどれだけの方が断薬できていたのかを調査し条件反射制御法の有効性を検討することを目的としています。

この研究に使用する情報として、カルテを過去にさかのぼって以下の情報を抽出し使用させていただきますが、個人情報には削除し、個人情報などが漏えいしないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 退院日から1年間の覚せい剤再使用状況
- 2) 年齢、性別、入院形態、精神科併存症の診断名、条件反射制御法の継続の有無

この情報の抽出は当院の医師のみが担当しますので、あなたのプライバシーは守られます。お名前やご住所などの個人を特定できる情報は入力いたしませんので、病院外に個人情報が出ることはなく、個人が特定されることは一切ありません。研究結果が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

本研究は、下総精神医療センター倫理審査委員会において適切な研究であると承認されています。本研究にあなたの情報が使用されることについてご了承いただけない場合にはあなたの情報を削除いたしますので、2018年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいてあなたに不利益が生じることはありません。

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター 精神科
氏名：小柳 一洋（研究代表者、個人情報管理者）
電話：043-291-1221(代表)